

# 外部検証委員会（人財育成分野）次第

日時 平成29年11月17日（金）午後7時から  
場所 益子町役場休憩室

- 1 開会
- 2 出席者紹介
- 3 配布資料の確認
- 4 案件
  - (1) 概要説明（教育長）

(2) 施策ごとの検証（シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

(3) その他

- 5 閉会

## 外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後10日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましろ未来計画外部検証委員会（人財育成分野）議事録

日時	平成 29 年 11 月 17 日(金) 19:00~20:30		
場所	役場 職員休憩室		
出席者	委員	久野委員、鮎沢委員、加藤委員、森田委員	
	職員	岡教育長、高浜保健センター所長、木村学校教育課長、桜井生涯学習課長	
	事務局	日下田課長、岩崎	
配布資料	次第、推進状況総括シート、推進シート		

発言者	発言要旨
教育長	<p>1. 開会      2. 出席者紹介      3. 配布資料確認      4. 案件</p> <p>(1) <u>概要説明</u>      第2四半期・本年度総括シートにより説明</p>
教育長	<p>(2) <u>施策ごとの検証</u></p> <p><u>○P.46 施策1 勤い心を持つ人財の育成</u></p> <p>先日、体育館に設置してある梯子状の肋木を田野小で活用する機会があった。もともとは戦前、体操補助器具補助金で設置したことがきっかけで戦後まで残っているものだが、使い方がよくわからず活用ができないものであった。体力向上プログラムの中で、有意義な使い方を見出すことができた。</p>
委員	<p>新聞で学校教育に関する記事をいくつか見た。教育課程特例校には2012年に認可されたという事で、何年くらいか。</p>
教育長	<p>平成25年度から英語教育の特例校となり、授業時数を変更することができる3・4年生は35時間、5・6年生は49時間、1・2年生は18時間を授業に充てている。平成32年度の新学習指導要領全面実施までの2年間は、外国語コミュニケーション活動という新たな特例を申請し、継続して取り組む予定である。5・6年生は70時間、3・4年生は35時間を実施する。</p>
委員	<p>Hyper-QU事業について、昨年度は単にQUであったがどう変わったのか。</p>
学校教育課長	<p>QU事業は昨年度から取り入れ、学級経営における各児童の調査結果として、学校だけでなく家庭教育にも有効な調査であるが、単なるQUでは家庭に返すものがないということから、診断結果を返却することができるHyperに変更した。</p>

委員	QU と Hyper の違いはどのようなことか。
学校教育課長	項目が増えるのみで負担感はさほどない。年 2 回実施、検証しつつ活用していく。
教育長	Hyper にしたことで学級の状態が本当に明らかになる。良い調査なので活用しないと意味がない。早めに対処ができるよう活用したい。
委員	学校司書配置が大きなテーマであるが、益子町は 1 校あたり月に 2 ~ 3 日の勤務である。他の自治体では各校配置などもあると思うが。また、ボランティアとの連携も有意義かと思う。
学校教育課長	文科省学校図書館図書整備等 5 か年計画では、1. 5 校に 1 名の司書を配置することを目標としている。本町では、初めて学校司書を配置したことにより、新刊本を購入後すぐに貸出しが開始できるよう変化し、児童の貸出し冊数も増加した。1 名の司書による巡回のため少ない日数ではあるが、活動が進んでいる。以前から司書教諭が各校 1 名いるが、学校司書と連携して活動している。
教育長	学校司書は郡内では芳賀町が一番早かった。真岡も中学校に配置している。
委員	学校司書とはどのような方を採用するのか。
学校教育課長	司書の資格がある方で、図書館勤務の実績がある方を採用している。
委員	図書と関連して、保健センターで実施する 9 か月検診のブックスタートの読み聞かせは職員が行っているのか。
保健センター所長	ボランティアさん、保育士さんが読み聞かせをしている。
委員	幼少期の本の影響は大きいため、読み聞かせを勉強した方にしていただけないと母親はうれしい。読み聞かせのポイントも母親に教えていただきたい。
保健センター所長	ブックスタート事業では、大型の絵本を読んでおり、同じ絵本の小型のものをプレゼントしている。母親に参考としていただける。
生涯学習課長	中央公民館図書室でもボランティアによる読み聞かせをしている。
委員	学校でも読み聞かせをしているが、親は見に行くことができないため、どのような本を読んでくれているか知りたい。
学校教育課長	

委員	学校で図書館だよりを配布しているが、現在、学校司書が関わりアドバイスをしている。今後内容も充実してくることを期待している。
学校教育課長	司書からの課題は聞いているか。
委員	新刊本を並べることや、バーコード式を取り入れる等の図書館内整備があげられるが、まず図書の整備が必要である。学校の都合に合わせて輪番制でスケジュールを組んでおり、人数は1名だが効率よく充実を図れるよう工夫している。
学校教育課長	ゆくゆくは予算を確保できるのか。
委員	地方交付税交付金として、他の費用とともに国から交付されるため、確実に予算化されるものではない。
教育長	学校には定期的にカウンセラーが来ていると思うが、面談の方法など、どのように活動しているか。
委員	本来は中学校1校で、1名必要で現在3校に2名となっている。近い将来には中学校区に1名配置される見込みで、時には保護者が受けすることもある。子どもによってはカウンセラーとの相性もあるが、人を変えることはできない。また、3年ほどで交代となる。
教育長	カウンセリングを受けるか受けないかは自分の意思かと思うが、担任の先生を通じて予約するとなった場合、言い出せない子もいる。希望ではなく、短時間でも直接話す機会があれば、不登校の子が変わってくると感じる。
委員	その通りである。養護教諭が窓口になっている。場合によってはカウンセラーが授業を観察することもある。
教育長	<u>○P.48 施策2 学びを通して社会に貢献できる人財の育成</u> 中学校のマイチャレンジ事業では、事業所はどのように決定しているか。
委員	学校からは、教育委員会でまとめて依頼してほしいと要望されている。子どもたちが町外を希望した場合は、先生方が交渉している。豊かな人間性を育むことを目的にしており、以前は5日間だったが、事業所の負担もあるため現在は3日間実施している。課題は事業所が固定されてしまっているため、開拓の必要があることである。
教育長	外国語活動小中連携事業の目的と内容はどのようなものか。

	小学校の外国語活動が中学校に活かされていないという課題がある。小学校は「聞く」と「話す」のみで、中学校は「読み」「書き」も加わる。小学校の授業に中学校の教諭が出席することや、チャンツ（歌のように決まったリズムで英語を発音する）を中学校に取り入れるなどしている。今後、外国語科として小学校に「読み」「書き」も加わるようになる。
委員	KPIで全国学力テストの順位を設定しているが、国語と算数の平均値となると現状値が変わってくると思うがこの表現方法はいかがか。町民が見ると全国の全市町村で25位であると勘違いしてしまうのでは？小学校の全国平均は下回っている。
教育長	1,714市町村は公開していないため、調べようがない。47都道府県の中で比較している。国語A・B、数学A・Bのトータルの順位としている。学年の差もあるが本人の伸び率という考え方もある。
委員	タブレットパソコンを導入しているが、どのように活用しているか。
教育長	小・中学校の単学級の最大数で導入している。体育で跳び箱の飛び方を動画撮影しその場で確認したり、電子黒板と連動させ数学の図形の説明などで活用している。
委員	見学させてもらったが、グループごとに瞬時に意見をまとめて発表するなど、うまく活用されており、子どもたちは生き生きとしている。手書きができるのも特徴である。
委員	授業参観で見学する機会があった。
委員	落下した際などに破損が心配であるが。
学校教育課長	ソフトケースに入っているため、多少の衝撃には耐えられる。中学校はリース期間の関係もあり、まだパソコン教室の固定のパソコンを利用している。小学校はタブレットと各フロアに1台ある電子黒板を運動させて活用しているが、先生方に苦手意識がある方もいるため研究授業を実施する予定である。
委員	自習室は益子駅舎の利用を検討しているとのことだが進まないのか。電車通学の子が駅舎で学習している姿が見受けられるため、整備されると利用が増えると感じるが。
生涯学習課長	駅舎の計画は進んでいないが、子育て支援施設内に整備する予定である。
委員	駅にあると通学する子にとって利用しやすいと感じる。
委員	

委員	駅舎を借りて高校生が勉強している行為は、問題はないのか。迷惑になつていいのか心配である。使わせていただることは、ありがたいと思う。
委員	暗いし、物騒ではある。
教育長	<u>〇P.50 施策3 たくましく生きるための人財の育成</u> 部活動の外部指導者は見つかりにくいか。
委員	特に、ソフトテニスなどはなかなか見つからない。七井中において、やっとソフトテニスの外部指導者が見つかり、学校では喜んでいる。
教育長	民間のクラブチーム等との連携することも考えられる。
委員	久野先生は教員時代、肋木を活用したことがあるか。
教育長	授業の準備運動程度である。体育館でがをさせてはいけないため、昼休みは使用させていなかった。
学校教育課長	ジャベボールという種目を体力向上プログラムにより取り入れた。ラグビーボールを小さくしたようなボールの末端に羽がついており、やり投げのように飛ばす種目である。弱みである握る力が鍛えられる。
委員	学校では体力テストの結果により、学校ごとの弱い部分を強化する器具を購入している。
企画課長	東田井地区の農村公園はどこにあるか。
教育長	町営住宅の東側の道路沿いで、分校跡地よりも南側にある。
企画課長	各地区にアンケート調査を実施したところ、撤去、更地、修繕等地域によってそれぞれの回答を得た。
委員	東田井地区の公園の遊具等は撤去する予定である。
保健センター所長	マシコット体操の進捗状況はいかがか。
委員	まずは曲を作り、来年度には曲に合わせた体操を検討する予定である。
保健センター所長	体操を作るには、一般的に曲から作るものか。

	摺合せは必要になるが、曲のイメージがあった方が作りやすいと聞いている。
委員	○P.52 施策4 人財が育つ環境づくり 町民大学の雰囲気はいかがか。
生涯学習課長	入学式が9月3日、昨日が12回目の講義で約半分進んでいる。今のところは町職員による町の現状や課題について話をしており、話し合いを重ねながら考えをまとめたり発表したりしている。雰囲気は非常に良い状態で進めてられている。
教育長	28名入学生がおり、1名は体調不良、1名は都合で辞めた。現在は26名が在籍している。
委員	受講者の年齢構成はいかがか。
生涯学習課長	幅広い年代が受講しており、20～70代で男女も分かれている。
委員	私も受講しているが、役場の職員さんが素晴らしいテキストを作成してくださり、毎回感激して参加している。
生涯学習課長	受講生の中でリーダーと副リーダーを決めており、委員には副リーダーとしてまとめ役をしていただいている。後半は話を聞くだけでなく、自分たちは何ができるかについて話し合っていき、最後は発表会がある。
委員	前回5月の委員会時では、ましこ検定について43人中39名が合格ということであったが、39名の方のその後の活動にどのようにいかされているか把握しているか。
生涯学習課長	受検するにあたって勉強され、各自の知識としていかしていることは思うが、その後の調査をしていないため把握は出来ていないのが現状である。
委員	講師をするなどボランティアとしての場を用意するなどすると良い。
教育長	数名の例によると、小宅古墳群の活動に参加、観光ボランティアに参加、芸能活動を通しPRするなどそれぞれの立場でいかしている。
事務局	全体を通して質問はあるか。
委員	認定こども園が増加したことにより、幼稚園入園前に保健センター事業に参加する子が減るなど影響はあるか。
保健センター所長	

委員	近年、子供が1歳を超えると保育園に預けて働く母親が増加しており、保健センターが関わるのは0～1歳児が中心となっている。
保健センター所長	福祉センターなどで充実した教室があり、我が子の入園前の期間にお世話になった経験があることから継続してほしい。
	現在はやわらぎ保育園などの民間でも未就園児を対象とした教室を開催しており、充実している。

(3) その他

外部検証・意見シートは10日間程度を目安に、本日または後日ご提出お願ひいたします。

5 閉会